

携帯電話を正しく安全に使う

○携帯電話のケーススタディ「こんなときどうする？」

- 【ケース1】 休みの日の午前中に「今日いっしょに遊ばない？」というメールが友だちから来た。その日は家族でドライブに行くことになっていたのに「ムリ」と送ると、「いじわる」とか「大きい」とかメールで言われた。
- 【ケース2】 宿題をしようとしていると、どんどんメールが送られてくるので、それを読んだり返事を書いたりしていると、宿題をやる時間がなくなってしまった。
- 【ケース3】 電車の中で携帯が鳴ったので出してみると、友だちだったのでそのまましゃべっていると、車内の人からにらまれた。
- 【ケース4】 「このメールを受け取った人は同じメールを5人に送らないと不幸になります」というメールが来たので、友だち5人に不幸のメールを送ってしまった。
- 【ケース5】 携帯のウェブページを見ていたら、占いのページがあったのでそれを見たり、着メロのページがあったのでお気に入りの着メロをダウンロードしたら、あとで3万円の請求が来た。
- 【ケース6】 携帯の出会い系サイトをおもしろ半分で見ていると「登録」というボタンがあった。これを押したら自分のアドレスが勝手に登録されてしまって、変なメールがたくさん送られてくるようになった。

☆それぞれのケースについての問題点(何がいけなかったのか)や解決策(どうすればいいのか)をグループで話合おう。

★今日の授業をふりかえって、気付いたことや感想を書こう。

○使用教材

「情報モラル授業サポートセンター」

・ URL <http://sweb.nctd.go.jp/support/index.html>